

之目下保釈出獄中、又ハ概倉アル毎ニ他ノ職工  
ノ煽動セル形跡アリ、一方眞面目ナル職工等ハ實収上  
ヨリ從來ノ請負制、有利ナルヲ自覺シ還元方ヲ希望  
スルニ至リ機會ヲ得ハ交渉ヲ試ミントスルニ至レリ  
叙上シ如ク職工ノ動搖ニ加フルニ事業益振ハサル經  
營者ハ工場ヲ閉鎖シ他ニ讓渡スル決意ヲ爲シ三月十  
六日午前七時頃工場主ハ職工全員ニ對シ  
財界不況ノ折柄經營至難ニ陥リ、爲ニ本日ヨリ工場閉  
鎖ノ已ハナキニ至レル理由ヲ述ヘ全職工ニハ工場施  
行令ニ依リ日給十四日分ヲ支給スルト共ニ本工場ハ  
他人ノ經營スルカ又ハ會社組織ニ更改スヘク奔走中  
ナルカ諸君モ各自就職先ヲ求メラレ度キ旨ヲ述ヘ解

雇ノ申渡シヲ爲セリ

### 六、交渉及要亦事項

前記ノ如キ工場主ノ申渡シニ對シ職工等ハ即時工場  
内ニテ協議ノ結果口頭ヲ以テ「工場閉鎖ハ認容セラ  
レサルニ付作業繼續シテ申出ヲタルモ拒絶セラレタ  
ルヨリ、更ニ日給十四日分ノミニテハ不肯ナル故解雇  
手當ノ増額ヲ要求セルモ、工場主ニ於テハ考慮スル旨  
ヲ答ヘタルヨリ、<sup>麻生</sup>工場ヲ引揚ケ六郷所々屋職工、加城正  
方ニ集合再議ノ上左ノ要求書ヲ呈出セリ

### 要求書

- 一、工場閉鎖絕對反對
- 二、解雇手當、支給